

10月



たんぽぽ組だより



日中はまだ汗ばむ日が多いですが、朝夕はだいぶ涼しくなり、季節の移り変わりを感じるようになりましたね。お散歩では、トンボを観察したり松ぼっくりやドングリを拾ったりと、自然に触れながら遊ぶ姿が見られます。

たんぽぽ組での生活も、早いもので後半期に入りました！入園・進級当初はそれぞれが好きな遊びを楽しんでいましたが、今ではお友達とコミュニケーションを取りながら一緒に遊ぶ場面が増えてきました。これから運動会や発表会など、大きな行事も控えています。そんな中でも、たんぽぽ組ならではの自然体の姿や成長をおうちの方に温かく見守っていただけたらと思います。

今月の目標

- 友だちと一緒に身体を動かしたり、秋の自然に触れたりして遊ぶ。
- スプーンやフォークの正しい持ち方を知り、楽しく食事をする。

おうちでリズム遊び♪

みんな大好きリズム遊び！最近、クラスで流行っているリズム遊びの中から、今回はおうちでも楽しめる動きをひとつご紹介します♪
【おふね】2人で向かい合って座り、足を開いて足の裏を合わせます。手をつないで「ぎっちらこ～♪」と歌いながら前後にゆらゆら～
バランス感覚やリズム感が育つだけではなく、親子でのスキンシップにもぴったります♡



☆はじめての運動会☆

いよいよみんなが楽しみにしている運動会の日が近づいてきました！運動会に向け、子どもたちは『運動会ごっこ』を楽しんでいます。

保育者に名前を呼ばれると、元気よく「はい！」と返事をする子どもたち。ハードルを手と足でつたったり、跳び箱をよじ登ってジャンプしたりと、少しずつ身体の使い方を覚えてきました。最初は「怖い」と声を出して保育者と手を繋いで挑戦していた子ども、今では自分から進んで取り組む姿が見られるようになりました。

子どもたち一人ひとりの頑張りや成長を、一緒に感じていただけたら嬉しいです。



上手に食具を持てるかな？

食事の時間を通して、子どもたちの手や指の動きも少しずつ発達してきています。最近は、ご家庭でも“補助箸”を使っている子が増えている印象を受けます。中でもエジソン箸は持ちやすく、子どもが意欲的に使える便利な道具です。しかし、エジソン箸は『箸の持ち方が安定しない子が正しい持ち方をできるようにするための道具』です。そのためフォークから箸への移行として使用すると、指先に十分な力が入らなかったり、便利さに慣れて普通の箸へ移行しにくくなる事もあるようです。

このことから園では、まずスプーン・フォークで“三点持ち”が出来る事を大切にしています。

ご家庭でも出来る援助方法をご紹介します。

●バキューン持ち●

「三点持ちをして」と言っても子どもにとっては分かりづらい為、園では「バキューンして」と声を掛けています。鉄砲の形が出来たら、食具を乗せて握らせるやり方です。



●ダブルクリップ法●

スプーンやフォークの持ち手にダブルクリップをつけるやり方です。

バキューンの手に、ダブルクリップ付きの食具を乗せてクリップの間に人差し指を入れて持ちます。



食具の練習に大切なのは『無理なく楽しく』です☆焦らず子どものやる気を大切にしながら、おうちと園とで一緒に取り組んでいけたらと思います♪